資料４

第３期子ども・子育て支援事業計画　主な取組（案）

将来像	基本目標	基本方針	取組（抜粋）	数値目標の例
	1　教育・保育サービスを充実させる	1　教育・保育の量を確保する	・教育・保育提供区域ごとの需要バランスを踏まえた、園の適正化等の計画的な整備 ・保育士等の人材確保・処遇改善（各種支援制度等の充実、保育士就職ガイダンスの実施等） 新 ・こども誰でも通園制度の実施 ・利用しやすい病児保育の実施	・支援制度により新規確保につながった保育士等の数 ・こども誰でも通園制度の実施施設数
		2　教育・保育の質を向上させる	新 ・市全体の保育指針の確立 ・公立保育園の業務支援システムの機能強化 ・幼保小連携協議会による幼保小の交流及び相互理解、連携の強化 ・こどもが主役の授業の実施 新 ・部活動の地域移行の推進	・相互参観の実施小学校区数 ・授業で課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んだ児童・生徒の割合（全国学力・学習状況調査）
		3　安全・安心な教育・保育環境をつくる	・保育園等や小中学校の老朽化に対応した計画的な改修・整備 ・公立保育園への防犯カメラの設置 ・幼保小や地域が連携した避難訓練の実施 ・保育園等や小中学校での防災教室の実施	・幼保小や地域と連携した避難訓練が行われた施設数
	2　子どもの育ちを保障し、子育て家庭を応援する	1　妊娠・出産・子育て期まで切れ目なく支援する～ネウボラ体制の充実～	新 ・ネウボラでの定期面談等を通した様々な相談機会の確保 ・こども家庭センターの機能充実 ・廿日市市版子育てガイド「こんにちは赤ちゃん」による支援サービスなどの情報提供 ・廿日市市子育て支援アプリ「はつっこ手帳（母子モ）」での子育て情報の発信	・定期面談の提供回数 ・特定妊婦及び要保護児童に対するサポートプラン策定率
		2　子どもと保護者の健康づくりを支える	新 ・５歳児健診の実施 ・父親も参加しやすい子育て講座の実施 新 ・オムツ等の配付とあわせた相談機会の確保 ・産前産後サポートセンターでの親同士の交流の場の設定 ・こども医療制度の拡充 ・栄養バランスの良い豊かな給食の提供	・父親の育児参加率 ・産前産後サポートセンターの各種教室の延参加者数
		3　子どもの居場所を充実させる	・留守家庭児童会の受入枠の拡大 ・留守家庭児童会の質の向上に向けた研修等の実施 ・こどもや子育て家庭の意見を踏まえた図書館運営 ・こども食堂などの連携体制の確立及び立ち上げ支援 ・安全に過ごせる公園の充実	・民間留守家庭児童会設置数 ・こどもを対象としたおはなし会の回数 ・近隣公園への防犯カメラ設置割合 ・トイレが設置されている公園で洋式トイレが設置されている割合
		4　配慮の必要な子どもの支援を拡充する	・療育支援や特別支援教育に関する研修の充実 ・保育園や児童会等での巡回相談体制の拡充 新 ・医療的ケア児の保育園や小中学校等での受入体制の確保 ・合理的配慮の普及啓発 新 ・はつかいち外国人相談センターの機能充実	・療育支援研修や特別支援教育研修の実施回数
		5　貧困や様々な課題を抱える子どもの支援を充実させる	・家庭児童相談員、母子・父子自立支援員等による専門的な相談支援体制の充実 ・小中学校の相談支援体制の充実 新 ・ヤングケアラーへの支援の充実 ・奨学金の貸付事業の実施	
	3　みんなで子育てを支える	1　子育てしながら安心して働ける社会をつくる	・商工会議所等と連携した仕事と育児の両立支援制度の周知・広報 ・ダイバーシティ経営の意識醸成 ・ハローワークと連携した子育て世代の就職支援 ・固定的な性別役割分担の払拭に向けた啓発	・固定的な役割分担意識を持たない市民の割合
		2　子どもと子育て家庭に優しい社会をつくる	・子育て世帯が外出しやすい環境整備 ・おもいやり駐車場の利用促進 ・こどもの意見を取り入れた市の取組の実施	
		3　地域で子どもを見守り、育む	・ファミリーサポートセンターの提供会員の確保・育成 ・「親の力」をまなびあう学習プログラム（親プロ）ファシリテーターの育成 ・コミュニティ・スクールによる地域でこどもを育てる活動の推進 ・地域安全協議会等による見守り活動の推進 ・地域が設置する防犯灯や防犯カメラへの補助 ・廿日市市通学路安全推進会議による通学路等の合同点検の実施	・ファミリーサポートセンター提供会員数